

# 満150年の国土地理院

- 明治 2年 1869 ・民部官に庶務司戸籍地図掛を設置
- 4年 1871 ・兵部省陸軍参謀局に間諜隊を設置
- 21年 1888 ・測量局が参謀本部陸地測量部となる
- 24年 1891 ・東京三宅坂参謀本部内に日本水準原点を設置
- 25年 1892 ・東京麻布に日本経緯度原点を設置



カール・ゼISS 一等経緯儀



日本水準原点



日本経緯度原点



陸地測量部の三宅坂庁舎(永田町)

- 大正 4年 1915 ・一等三角測量が完成(明治成果)
- 13年 1924 ・全国の5万分1地形図がほぼ完了

- 昭和 20年 1945 ・内務省の附属機関として地理調査所が発足
- 24年 1949 ・測量法公布
- 35年 1960 ・地理調査所を国土地理院に名称変更
- 56年 1981 ・VLBI装置を導入
- 58年 1983 ・2万5千分1地形図全国整備が完了



国土地理院 本院(茨城県つくば市)

- 平成 元年 1989 ・測量の日を制定
- 6年 1994 ・全国GPS連続観測施設の運用を開始
- 8年 1996 ・「地図と測量の科学館」オープン
- 13年 2001 ・国土交通省発足、同省の特別の機関となる
- 14年 2002 ・電子基準点網の全国整備が完了
- 26年 2014 ・2万5千分1地形図の領土全域の整備が完了
- 27年 2015 ・石岡測地観測局の観測開始
- 30年 2018 ・電子基準点「東京千代田」を日本水準原点横に新設



電子基準点「東京千代田」



石岡測地観測局(茨城県石岡市)